NEWS RELEASE
SHOKO CHUKIN BANK

人を思う。未来を思う。
商工中金

2023年12月26日
商　工　中　金

CO2排出量の削減や省資源化に取組む株式会社ナガソノ様を ポジティブ・インパクト・ファイナンスでサポート

商工中金は、サステナブルファイナンスなどの取組みを通じ、お客さまのサステナブル経営および持続可能な社会の実現に貢献していきます。

商工中金（盛岡支店）は、**株式会社ナガソノ様**（本社：岩手県北上市、代表者：武塙　玄平様）に対し、サステナブル経営に必要な資金1億円を融資しました。本融資については、ポジティブ・インパクト・ファイナンス（※）を適用しています。

同社は、半導体製造装置・医療用検査装置等の筐体製作や精密板金加工を手掛けています。塗装部門も備え、設計から加工まで一貫対応できる点が特長です。

今回同社は、新規事業や省エネ・省資源化の取組みを通じて、一層の成長を図るため、サステナビリティに関するKPI（注）を設定。環境経営を通じて、経営の持続可能性を高め、経済的価値の向上のみならず、社会的価値の向上や働き手の幸せを実現していきます。
(注)同社KPI詳細は、商工中金HP掲載の「ポジティブ・インパクト・ファイナンス**評価書**」をご覧ください。

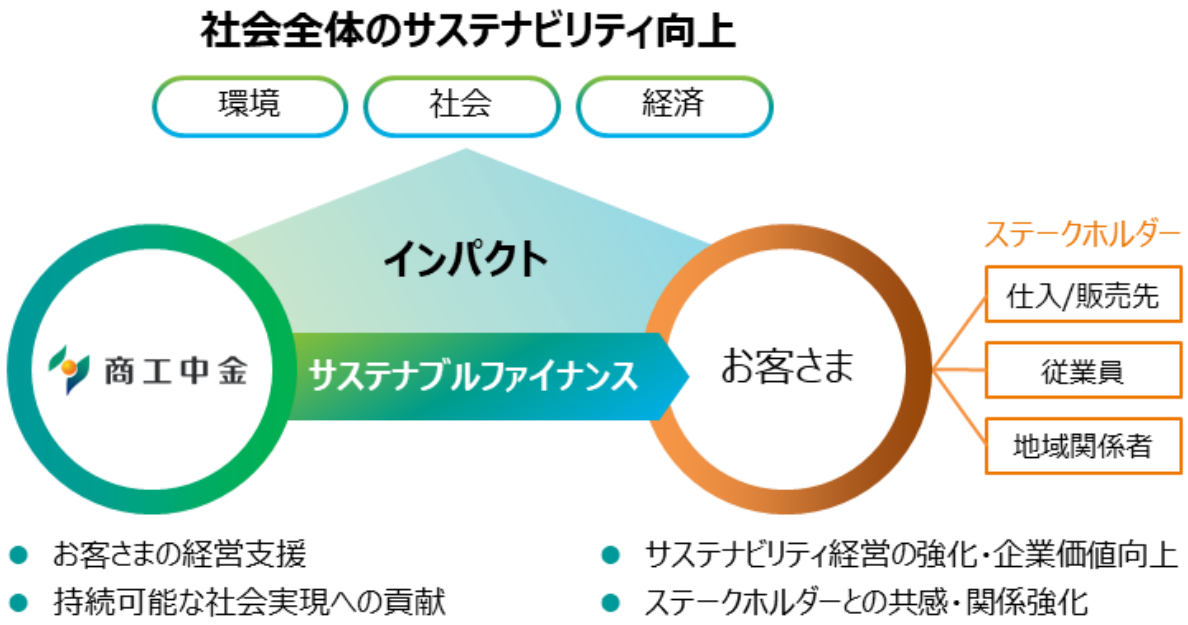
商工中金は、現地訪問や経営者との対話を通じた綿密な事業性評価を行い、株式会社商工中金経済研究所と連携してインパクト評価を実施。株式会社日本格付研究所（JCR）より第三者意見書を取得し、同社の強みと課題そして目標（KPI）を共有。同社の企業価値向上のために必要な資金をポジティブ・インパクト・ファイナンスにて融資するとともに、目標達成に向けた取組みをサポートし、伴走支援していきます。

商工中金は、持続可能な社会の実現に向けて、中小企業の皆さまのサステナブル経営の取組みを積極的にサポートしてまいります。

【株式会社ナガソノ様の概要】

所　在　地	岩手県北上市村崎野22地割83番地20
代　表　者	武塙　玄平様
業　　種	精密板金加工・各種筐体製作･金型設計
資　本　金	1,300万円
従業員数	56名（2023年10月時点）
設　　立	1973年2月

（※）「ポジティブ・インパクト・ファイナンス」について

ポジティブ・インパクト・ファイナンスとは、企業活動が環境・社会・経済に対して与えるインパクト（ポジティブな影響・ネガティブな影響）の包括的な分析・評価、サステナビリティに関する目標設定とモニタリング、及び資金供給を通じ、企業の「社会的価値」「働き手の幸せ」「経済的価値」を総合的かつ持続的に高めていくことを企図した「伴走支援型融資」です。

本融資スキームは、国連環境計画金融イニシアチブ(UNEP FI)が公表したポジティブ・インパクト金融原則に準拠しており、商工中金および商工中金経済研究所がインパクト評価書を作成し、セカンドオピニオンとして㈱日本格付研究所より第三者意見書を取得しています。